


Hotmail を使った電子メールの送受信

大学のメールサーバのクライアント (Impression Office) は日本語専用であり、iso-2022-jp 以外の文字コード体系でメールを送信することができないので、使える文字は日本語と ASCII 文字に限られてしまう。そこで、今回は、手軽なメール環境として、Web ブラウザを用いるメールサービス (Microsoft Hotmail) を利用しながら、外国語でのメールの送受信をおこなう方法を紹介する。

1. Hotmail を使ったメールの送受信

1.1. Hotmail について

- Hotmail は Microsoft の提供しているサービスで、登録・利用は無料。
- インターネットに接続された Web ブラウザを介して、世界中どこからでも利用可能。
- さまざまな言語で利用が可能。(Web ブラウザの環境による)
- パスワードが暗号化されて認証処理される。
- メールは Hotmail のサーバ内に保存されるので、送受信データを保存する必要がなく、またどこからでもメールボックスにアクセスできる。

Hotmail の利用は無料であるが、あくまでも商用目的であるので、広告が頻繁に入ったり、いたるところでサービスへの加入を勧められたりする。個人の責任で判断して利用すること。また、電子メールアドレスが検索可能な形で公開されるので、迷惑メールに注意したい。また、他社製のブラウザ (例えば Netscape Communicator) よりも  Internet Explorer を使うほうが快適に動作するなど、融通が利かない点がある。(無償のメールアカウントサービスは Hotmail のほかにもあり、サービスや機能もさまざまである。)

1.2. Hotmail への新規登録

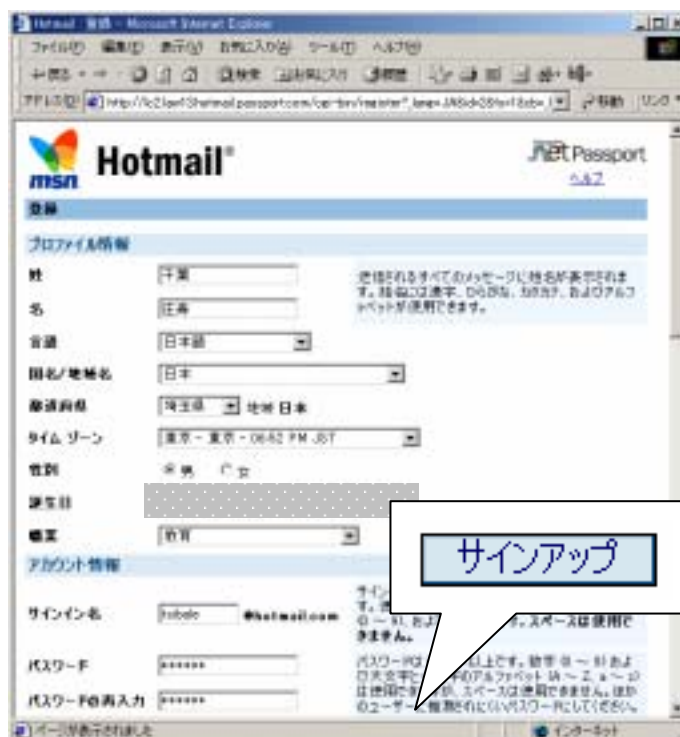
まだ Hotmail を使ったことのない人は、Hotmail にアカウントを作ってみよう。

1. Hotmail のトップページ (URL: <http://www.hotmail.com>) を開く。「無料メールの新規登録」に進む。(初めて利用する人は、「Hotmail の特徴」などを参照するとよい。)



- 必要な情報を正しく入力し、「サインアップ」ボタンを押す。

サインイン名(アカウント名)は、既に登録されているものでなければ、比較的自由に選べるが、文字の条件に注意すること。



- サインアップの結果を確認する。「すぐに Hotmail を利用する」を選び、利用条件の説明に目を通す。



- 利用条件に同意すると、「メールマガジンの無料講読」のページに進む。講読しない場合は、チェックしなくても構わない。



- 5. 以上作業を終えると、ユーザの個人用ページが開く。このメニューを使いメールを送受信する。



1.3. Hotmail のオプション設定

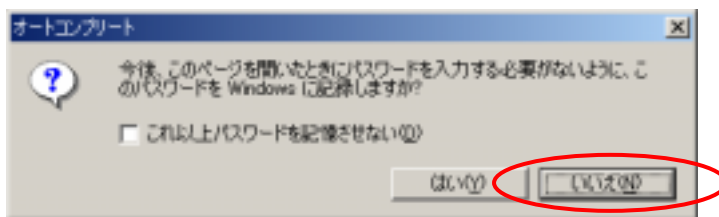
メニューから「オプション」を選択すると、さまざまな設定を行うことができる。

例えば、外国語メールの送受信に関わる表示言語の設定もこのオプション画面から行う。詳細は次回の授業で扱う。



1.4. Hotmail 利用のポイント

1. サインイン (ログイン) は、Hotmail のトップページ (<http://www.hotmail.com>) や Microsoft MSN のトップページ (<http://www.msn.co.jp>) 等からおこなえる。セキュリティの観点から、サインインの際パスワードは記憶させないのが望ましい (認証情報がコンピュータ内に残ってしまう)。また、利用後のサインアウトも確実におこなうこと。



2. 外国語で利用することを考えると、「姓」(Last Name) 「名」(First Name) は半角アルファベット(ASCII)で入れたほうがよい (メールのヘッダ部分に文字化けした日本語が入ってしまう)。メニューの「オプション」でプロフィール情報の登録内容が変更できる。

Update your profile information and click OK when done.

First Name

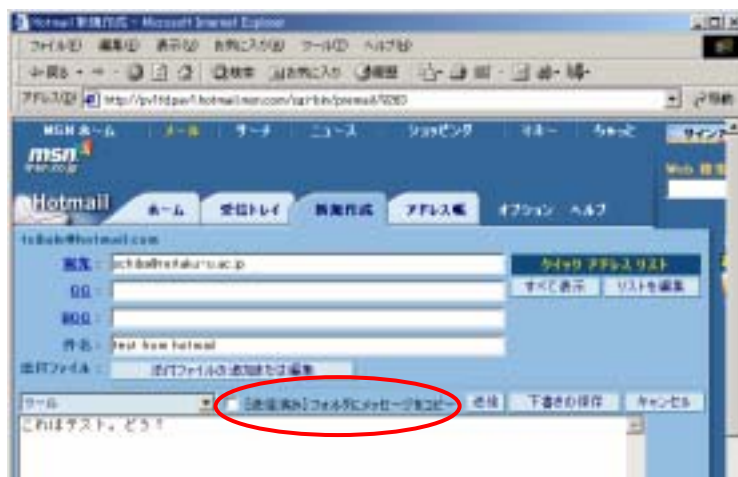
Last Name

Update your profile information and click OK when done.

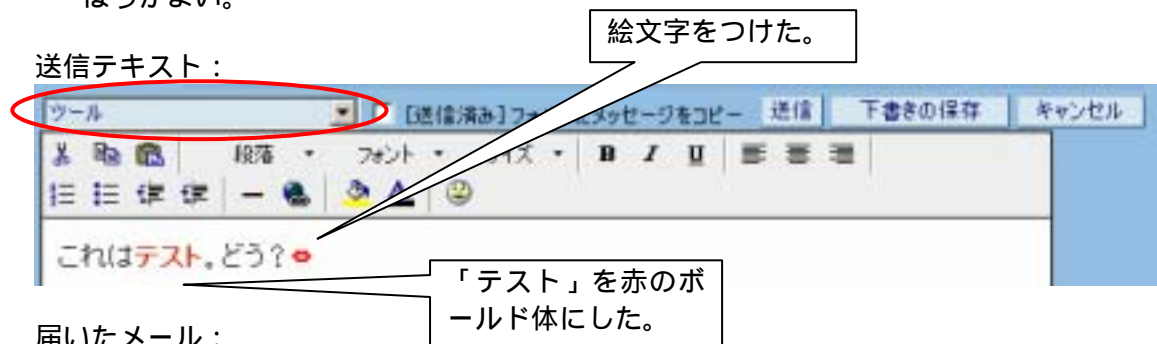
First Name

Last Name

3. 送ったメールは標準では保存されないのですが、送信したメールを保存したい場合には、あらかじめメール作成時に「送信済みフォルダにメッセージをコピー」をチェックしなければならない。



4. メールの新規作成画面には、「ツール」として「リッチテキスト編集を有効にする」オプションがある。このオプションは、さまざまなレイアウト・書式情報をつけたテキストを HTML 形式で送るものである。しかし、Impressionをはじめ多くのメールクライアントソフトウェアは HTML 形式のメールに対応していないので、使用は極力避けたほうがよい。



届いたメール：

```

From: CHIBA Shoju <tsibale@hotmail.com>
To: schiba@reitaku-u.ac.jp
Subject: test from hotmail

<html><div style="background-color:"><DIV>これは<FONT color=#cc3300><STRONG>テスト
</STRONG></FONT>。どう？<IMG height=12 src="http://graphics.hotmail.com/emlips.gif" width=
12></DIV></div><br clear=all><hr>友達とのチャットツール MSN メッセンジャーのダウンロー
ドは<a href="http://q.msn.com/1HM508701/39">こちら</a><br></html>
    
```

最後の「友達との...」は Hotmail のメールに自動的に添付される広告メッセージ